

事業所名		どんぐりキッズ・どんぐりクラブ				支援プログラム		作成日		2025 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		子どもが遊びを通して楽しく成長でき、本人にとっても家族にとっても安心・安全な場所を目指します													
支援方針		保育士・児童指導員などの専門職を配置し、子ども1人1人に合わせた個別支援計画を立案し、支援していきます PDCAサイクル全体を通じて、目標達成への取り組みを効果的に管理し、改善していくことを目指します													
営業時間		平日	下校時間		から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし					
		休日	8 時	30 分	から	17 時	0 分まで								
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康状態の把握（午前・午後の検温/食事・水分量のチェック/排泄確認 ☆連絡帳にて家族と共有） 生活リズムの安定（よく遊び・よく食べ・よく寝る・健康的な生活を目標とする） 散歩や軽スポーツ、プールを通じた運動支援													
	運動・感覚	遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う（バランスボールやトランポリンを使った感覚統合） 公園や体育館など、公共機関を利用し、リトミックやダンスなどの運動支援を行う													
	認知・行動	カレンダーの制作などを通じて季節を感じる力、想像力を養う 遊び・制作などの経験を通じ、触感や温度などの感覚統合を図る お友達と遊ぶことを通じて、ルールや思いやり、危険予知・回避の力を身に着ける													
	言語 コミュニケーション	学校の宿題やプリント等、宿題の時間を確保し、集中力や学力を育成する 言語的コミュニケーションだけでなく絵カードや写真を用いて、自分で考え選択する力を身に着ける 自分の思いが伝わる成功体験を多く感じ、コミュニケーション能力を高めていく													
	人間関係 社会性	お友達と遊ぶことを通じて、ルールや思いやり、危険予知・回避の力を身に着ける 地域のイベントなどに積極的に参加し、立ち居振る舞いや買い物などの社会性を身に着ける たくさんの人と関わることによって、人に対する興味も含め伝えたい気持ちを強めていく													
家族支援		家族からの相談や不安に対しての助言（個別面談の実施） 親子参加行事を開催し、家族同士のつながりを深める 連絡ノートを使用し、毎日の様子等情報共有を図る						移行支援		学校・児童への情報提供と共有 成人への移行期に移行支援会議への参加					
地域支援・地域連携		匠瑤市自立支援協議会療育発達支援部会に参加 海匠圏域の放課後等デイサービスとの連携を図り、相互の行事等に参加 相談支援専門員との情報共有・個別支援会議への参加						職員の質の向上		新入職員研修への参加 月に1回、事業所内の個別支援会議実施 TEACCHプログラム研修・強度行動障害研修への全員参加を勧める					
主な行事等		季節に合わせた行事（遠足・秋祭り・地域の祭り参加など） 夏期プール活動 地域の体育館を使用しリトミック運動の実施													